

# グリッド協議会 第32回ワークショップ 「サイエンスクラウド」ラップアップ

産業技術総合研究所

田中 良夫

# 概要

Open Science Data Cloud	Library for Science Data Bio, Earth Science private sectors, univs, research labs.
Edubase Cloud	学術向けクラウド NIIのクラウドリソースを提供 専有性、改変性、連携性、保存性 例えば、事例(環境)をためていく クラウドとグリッドの連携
GICTF	クラウド連携 社会基盤、省電力化、信頼性&可用性 急激な負荷増加への対応のユースケース 災害時に可用性を保証するユースケース
NICT Science Cloud	観測・実験とシミュレーションのデータをつなぐ。 利用者が科学者。一般人も利用。 協調的に研究できる基盤。学術的知識を取り出せる。 クラウドの科学&クラウドによる科学 学術情報のクローリング&収集、大規模シミュレーション
GEO Grid → Science Cloud	計算と多種多様なデータのサービス連携

# もやもやしているもの

- サイエンスクラウドって、いわゆるクラウドと何が違う？
  - 対象はサイエンス(あたりまえ)
  - データインテンシブ？
  - インタークラウド？
  - HPC？
  - 知識共有？ Informatics？
  - 実験～理論～シミュレーション～データ・シミュレーション連携のサイクルをまわす。
- キラーアプリは？
  - 地球・宇宙
  - バイオ
- 課題は何か？
  - 技術？ 制度？
  - それは解決可能か？